

令和5年度世界に羽ばたく人材育成特別表彰

イワンナ ベレゾフスカさん

私は、ウクライナで生まれました。18歳の時に相撲を始めました。

私が初めて日本に来たのは2015年に開催された世界選手権の時です。今、日本に來日し太宰府に住んでいるのは、ロシアによる侵攻が続くウクライナから避難する為です。ロシアの侵攻で、練習拠点だった東部ハリコフ州は激戦地となり、故郷の北西部ルーツクに避難し、練習どころではなくなりました。

そんな中、九州情報大学に留学生として入学することが決まりました。來日したばかりの時は、日本の生活に慣れることや新しい友達ができるのか不安でした。親切でフレンドリーな大学の先生方や太宰府市役所の皆さんに助けて頂き、少しずつ日本語も話せるようになってきました。

來日してからの2年間、私は非常にいい環境でトレーニングをすることができ、2023年、2024年の世界選手権で2回優勝することができました。

これからも相撲と学業の両方をがんばり、国際大会にも出場し、ウクライナと日本、特に太宰府市のすばらしさを伝えられるように努力していきたいと思っています。



市からのお知らせ

..... 5～9

連載

..... 10～19

なんでも情報コーナー

..... 20～27

太宰府の文化財

..... 28

※掲載記事は編集作業の都合上
2月14日時点までの情報に基づきます。
配布時とのずれなどございましたら
ご了承ください。

市政ニュース

世界に羽ばたく人材育成

次代を担う若い人材を表彰しました

第3回令和の都だざいふ子ども学生美術展・世界に羽ばたく人材育成表彰授賞式を2月9日(日)、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)で開催しました。

この表彰は、令和の都だざいふの次代を担う子どもたちや学生の飛躍を後押しすべく、絵画や書、スポーツ、文化活動など全般を顕彰するものです。

今回は司会に応援大使の福田愛依さんを迎え、受賞者皆さんに慶びのひと言を發してもらい、写真撮影も行いました。式を通じ一人ひとりの成果が認められ、これからのさらなる頑張りにつながるよう願います。



受賞者から喜びの言葉

子どもまんなかの施策展開

九州国立博物館ツアーズを初開催

本市の最重点施策「子どもまんなかの施策展開」、世界に羽ばたく人材育成パッケージの中心事業である九州国立博物館ツアーズがはいよいよスタートしました。

市内の小中学生に本市が誇る九州国立博物館の特別展を観覧する機会を新たに設けるもので、本年度は1月～3月に市内小中学校11校から順次、小学6年生、中学2年生の約1450人を特別展「はにわ」に招待します。

子どものうちから世界中の多様な文化に触れることは、グローバルな視点を育て世界に羽ばたく人材育成につながると考えます。今後も継続していきます。



特別展「はにわ」を観覧する子どもたち